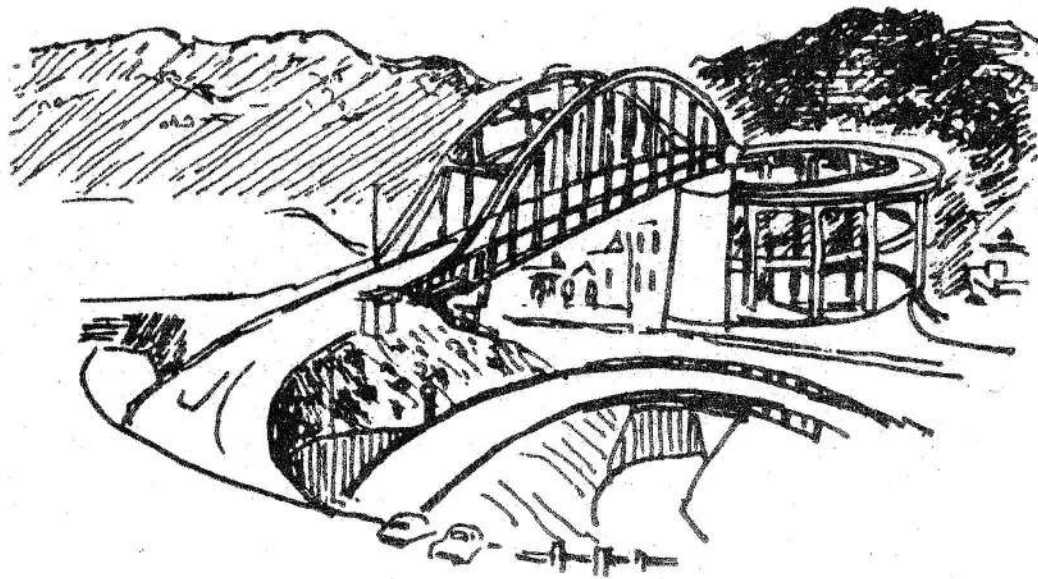


30年のあゆみ

平成9年



社団法人 全日本断酒連盟

呉みどり断酒会



創立三十周年を迎えて

呉みどり断酒会会長 須田 一郎

私達、呉みどり断酒会は、昭和四十二年二月九日、広島断酒ふたば会諸先輩のご助言と、長尾病院院長、長尾邦雄先生、呉みどりヶ丘病院院長、長尾澄雄先生の深いご理解とご支援によって、長尾病院内で断酒のかがり灯を点して頂きました。

今日まで微力ながら地域断酒会として酒害者の救済、並びに酒害啓発にと、断酒会活動をして参りましたが、幾度となく断酒会活動、組織の運営にと、試行錯誤の繰り返しがありました。その都度、顧問の長尾両院長先生を始め、病院職員の皆様、更には全国朋友断酒会の諸先輩に、熱心に断酒の道をお教え頂き、助けられ、勇気を与えて頂き、お陰様で、当会の会員、家族の連鎖の和が、だんだん強固になって参りました。心より深く感謝申し上げます。

私達は、永い間家庭もかえりみず、周囲の方々にも大きな迷惑をかけながら、酒に溺れ、酒の虜になり、飲むことに人生のすべてを賭けてきました。気がついた時には、既に自分一人の力だけでは酒がやめられない身体になってしまいましたが、病院の先生に巡り会い、そして断酒会の多くのご先輩のお陰で今日の断酒継続がある事を、けっして忘れてはなりません。近年、社会情勢は目まぐるしいスピードで変化をしておりますが、社会情勢がどのように変化しようと、私達アルコール依存者は、断酒継続をしなければ、社会人として成り立ちません。その為には、好きであろうと、嫌いであろうと、面白くても、面白くなくても例会出席の継続しかありません。私達、アルコール依存者の持つ諸々の問題は、断酒必携、指針と規範の熟読と、例会出席を続けることに依って必ず解決のヒントがあります。「一日断酒・例会出席」の持つ意味の深さをいま一度、真剣に考えて行かなくては成らないと思います。

私達は、この三十周年を契機に、お互いが初心に帰って、会員相互の共感と連帯をより強固なものとして各自の断酒の確立はもとより、未だ断酒会も、専門病院も知らないで苦しんでおられる多くの方々に、断酒の喜びを分かち合いながら、一人でも多くの人達と手を取り合って行く所存でございます。

今後とも、なお、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



祝 辞

呉市長 小笠原 臣 也

呉みどり断酒の会結成三十周年おめでとうございます。

また、このように記念誌を発行され、会の活動の充実と会員相互の絆を確認されますことは、まことに意義深く、心よりお慶び申し上げる次第でございます。

貴会は、全日本断酒連盟の草創期より活動しておられる、全国でも草分け的存在と伺っております。

三十年の長きにわたり活動を継続・充実してこられました歴代会長をはじめ会員の皆様、そのご家族の皆様と、ご一緒に活動をすすめてこられました長尾邦雄、長尾澄雄両先生をはじめとする長尾病院・呉みどりヶ丘病院の職員の皆様のご努力に、衷心より敬意を表し、感謝を申し上げます。

錯綜する現代において、人々の心や体を蝕む誘惑は、ますます増大し、現代人の多くが、それとは気付かぬうちに、その誘惑の虜となっております。飲酒においても、その層の拡大や低年齢化が、大きな問題として取り上げられております。

もちろん、飲酒そのものが悪というわけではありませんので、なおさら、その害を自覚し、自らの力で抑制していくことは、並大抵の努力ではないと思えます。

その意味において、同じ志をもたれる皆さんが、情報の交換・相談の場としておられる貴会の果たされる役割は特に大きいものがあり、会員の皆さんの支えとしての存在は、図り知れないものがあると思えます。

また、貴会は、全国的にも希な例とうかがっておりますが、常に、病院とともに活動をしてこられ、そのことは、会員の皆さんにとって、医療に裏付けられた精神的なケアとして、大きな信頼を得ておられる要因だと思えます。

この三十周年を機に、ますます活動を充実されますことをお祈り申し上げ、お祝いいたします。



祝 辞

(社) 広島県精神保健協会会長 松田 鎮雄

呉みどり断酒会三十年のあゆみ発行にあたり一言お祝いを申し上げます。

呉みどり断酒会は、昭和四十二年二月に発足以来、酒害に悩む方々に対する断酒活動に取り組まれるとともに、広く地域住民に対して酒害啓発活動を展開され、地域精神保健福祉の向上に尽力されて来られました。今日までの会員や家族の皆様方一人一人の熱心な、そして三十年にわたる地道な活動に対し改めて深く敬意を表する次第であります。

ご存じのとおり、アルコール消費量の増加にみられるよう飲酒者数は年々増加の一途をたどっております。それに伴う、アルコール依存症は様々な精神身体疾患を引きおこし、勤労意欲の低下や暴力、家庭崩壊等の社会問題を生じさせるなど、誠に憂慮すべき問題となっております。今やこのアルコール問題の解決を抜きにしては、すべての人々が願ってやまない、健康で明るく住みよい社会の実現は考えられないといっても過言ではありません。

これらの問題を解決するためには行政や民間が一体となった、総合的な施策の実施が必要ですが、とりわけ断酒会をはじめとした自助グループによる酒害を防止するための啓発から依存症に対するアフターケアまでの幅広い活動は、専門家はもとより社会から高い評価をうけ、大きな期待がよせられております。

私ども、広島県精神保健協会といたしましても、地域精神保健福祉活動を進める団体の一員として微力ではございますが、皆様方と手を携えて酒害防止活動を推進してまいりる所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、呉みどり断酒会が創立三十周年という意義深い節目を契機として、過去の輝かしい実績をもとに、ますます充実した活動を展開されることを心から祈念し、お祝いのことばといたします。



呉みどり断酒会

創立三十周年を祝して

医療法人 緑風会 長尾病院 院長 長尾 邦雄

呉みどり断酒会創立三十周年、誠におめでとございます。呉みどり断酒会に関わりを持つ者の一人といたしまして、本当に喜び、又、有り難く思うものであります。

昭和四十二年二月、広島断酒ふたば会の皆様のご厚意とご指導により、長尾病院内にさゝやかに播かれました一粒の種は、その後幾多の星霜を経て、こうして大輪の花を見事に咲かされて居ります事は、実に多くの先輩の皆様から受け継がれた伝統と歴史の上に、又、広島断酒ふたば会の皆様の始め、多くの方々を支えと慈しみによって今日のあります事を私達は忘れてはならないと思ひます。

本日、こうして多数の方々のご参集を得て呉みどり断酒会の創設の原点を顧み、そして今後に向かって大きく決意と前進を誓い合う事の出来ます事を心より嬉しく思ひます。

当会の歩んで参りました三十年は、本当に世の変遷も激しく、高度経済成長、そしてバブル、又、その崩壊と、目を見張るものがあります。その世相に流される事なく、断酒の灯を燃やし続けて、今日に至って居ります事を、本当に誇らしく、又、名誉に思つて居ります。

呉みどり断酒会は、院内断酒会として発足し、そして時代の流れと共に地域断酒会として、新生発展し、呉みどりヶ丘病院、呉みどり断酒会と車の両輪がバランス良く、互いに切磋琢磨、その長短を補完しながら向上発展して居ります事は、特筆すべき事項かと思ひます。この呉みどり断酒会の利点を今後も充分生かし、理想的な、模範的な断酒会として末長く活躍していただきたいと思ひます。

私達の郷里広島は有数の酒所であります。

この広島のに、断酒活動の大きな拠点として私達の会があるという事は、本当に意義のある事と思ひます。酒害者のみが所持っている、その貴重な体験を、多くの人々に分かち與える。そして、その体験の中から、多くの学びを得、それを後に続く人々にも伝えていく事のうるわしさと正しさを、これからは呉みどり断酒会は大切に断酒精進を重ねそして会員一人残らず健康と幸福を克ち取つていたゞくよう、心より念願いたしましてお祝いの言葉と致します。



呉みどり断酒会

創立三十周年祝辞

(社)全日本断酒連盟顧問

呉みどりヶ丘病院院長

長尾 澄雄

呉みどり断酒会が三十才の誕生日を迎えられたこと、まことにおめでとうございます。

昭和四十二年の某日、当時、長尾病院に入院されておりました方達で、ささやかに発足いたしました貴会が、今日の隆盛をみられましたこと、その間には、幾多の困難がございましたが、それらに耐え、今日の慶びを迎えられました。会員、皆様方に対し、心より讃辞を送るものであります。

わが国には、数多くの断酒会があることはご存知のとおりであります。『人に尽くして己が救われる』という「断酒の基本姿勢」を、発会以来、堅持しておられるのが、貴会であると云ってもさしつかえないかと思われ。勿論、貴会とて今日に至る間、ズーと平坦な道であったわけではなく、いろんな試練にさらされても参りましたが、いささかもゆらぐことなく、その節を全うして、今日を迎えられたこと、敬服に値するものであります。今後も、この姿勢を貫かれ、斯界のリーダーとして進んでいかれることを、心より願うものであります。又、貴呉みどり断酒会におかれましては、当、呉みどりヶ丘病院の開設以来、ズーと、入院者の治療に参画していただき、その成果は極めて大なるものがございます。

呉みどりヶ丘病院の存在は、貴会なくしては考えられないものがあるわけでございます。そのご協力の程に心より感謝いたすものであります。今後とも、酒害者更生のために手を携えて、すすんで行きたいものだと思願いたしております。

貴会のますますのご発展と、倍旧のご厚誼を賜らんことを願い、あわせて、お互いの弥栄を願って、お慶びの言葉といたします。



祝 辞

呉みどりヶ丘病院総婦長 曾我吉子

呉みどり断酒会、創立三十周年、誠におめでとうございます。

昭和四十二年二月九日、長尾病院、呉みどりヶ丘病院の両院長先生、ご指導、ご援助にて、入院患者二十九名と共に、長尾病院の「酒害センター」にて、発会式が開催されました。

その当時を知るもの一人として、今、懐かしく思い出され、感慨無量です。

三十年と云う長い間には、色々のご苦勞も多かったことと思います。呉みどり会をここまで支えて来られた、全会長様を始め会員、ご家族の皆様方のご努力に対し、敬意と感謝を捧げます。

呉みどり断酒会は、各地域断酒会はもとより、全日本断酒連盟、全国大会、研修会、断酒学校には、進んで参加され、断酒活動を活発にしておられ、酒害に悩む人達の良き相談相手として尽力しておられます。

酒害の克服は、入院治療のみでなく、アルコール依存症を認めることと、初心を忘れぬために。毎日の断酒と例会出席を継続するのが、一番大切だと思います。

会員の皆様方には、断酒活動を通じて「酒害者更生」のため、一層の成果を上げて頂き、呉みどり断酒会が、益々ご発展をされることを、心より願いながら、甚だ簡単ですが、お祝いの言葉とさせていただきます。



体露つれづれ

臨濟宗仏通寺派教学

香川寛光

いきなりややこしい題ですがもともとは「体露金風」という禅語があるのです。

「体露」というのは、身も心も金風にさらけ出すという意味です。

「金風」は金の風ですが、お金がもうかってしょうがないというわけではありません。金の風の金は、紅葉の金ですから、身にも心にも爽やかな気持ちのよい風が吹き抜けるという境涯のことです。

こういう境涯のことを「悟り」というのですがなかなかそんな境涯に到達できません。わたくしなぞもいい歳なのになかなか未熟者で修行がたりません。

しかし人生の目標としては定まっていますので路線に迷いがあるということはありません。

先頃、所用で新幹線で東京にまいりましたが、車窓に、富士の裾野にさえも「タンスにゴン」の立て看板がみられます。コマージュというものは妙に記憶の底にあるもので「亭主元気で留守がよい」という文言がよみがえります。

ユーモアだとはよくわかってはいるのですが案外、生活の実感なのかもしれません。

カラオケで「お座敷小唄」が唄われます。「お金も着物もいらわないわ・・あなたひとりかほしいのよ・・」すると周辺の大抵の人が「嘘だろう」といって大笑いします。

これもユーモアだとはよくわかっているのですが妙に生活の実感のような心地がして心寒くなることがあります。

断酒会の皆様の苦しい戦いを思いますと夫婦の絆の美しさと凄さに低頭いたします。今日はよくご参集くださいました。

おめでとうございます。



祝 辞

(社) 全日本断酒連盟理事長 井原 利

呉みどり断酒会創立三十周年記念大会開催おめでとうございます。およろこびの日を迎えられました須田会長様を始め、会員・家族の皆様にご心からおよろこびを申し上げます。

貴会は昭和四十二年二月に発足されて今年で三十周年になりますが、その間の道程は決して平坦な道だけではなかったと思います。途中幾多の障害をのりこえて、呉の地に断酒の「かがり火」を燃やし続けて、現在では、広島県断酒連合会の中核となる断酒会にまで発展をとげられ、県内はもとより、県外各地の大会、研修会等々に積極的に参加され、会員の資質の向上と、酒害者回復の実をあげられました事を高く評価致しますと共に、歴代の会長様を始め、皆様のご努力に対し、衷心より敬意を表する次第であります。

我が国に断酒会が誕生して今年で三十九年になりますが、その間幾多の障害をのりこえて、今日の成長を見ることが出来ました事は、関係機関の温かいご支援と、先輩を始め、皆様の日頃の努力、精進の賜物であり、衷心より敬意を表し、皆様と共に喜びをわかち合いたいと存じます。

成長した日本の断酒会も、社会の変動と共に、いろいろな点で変革の時期に來ていると思えます。そこで、これについての私見を箇条的に述べ、貴会の実態に合わせ、適切な対応を考えていただければ幸せに存じます。

- 一、世代間の意識の違いを、如何に調和させるか。
- 二、治療形態の変化による病識の受けとめ方の違いについて。
- 三、グループ外に向け、積極的に酒害予防の啓発にとりくむ。

最後になりましたが、今大会を契機として、貴会の更なるご発展と、須田会長様を始め、会員・家族の皆様のご健勝をお祈り申し上げます、お祝いの言葉と致します。本日は誠におめでとうございました。



創立三十周年を祝して

(社) 香川県断酒会理事長 岩崎 廣明

この度、呉みどり断酒会では創立三十周年を迎えられ、まことにおめでとうございます。

三十年の永きにわたり、長尾澄男院長はじめ呉みどりヶ丘病院の皆様には常に暖かいご指導を賜り、心から感謝の意を表しますとともに、幅広い断酒活動を展開してこられました会長様並びに会員ご家族の皆様に対し、深甚なる敬意と心からのお祝いを申し上げます。

忘れもしません、私が入会してちょうど二年目のころだったと思います。「自分一人で断酒ができる」とか「うまく飲める筈だ」とか断酒に迷いがあつたときでしたが、貴会の一周年記念大会に出席させてもらって、みんなの手で造り上げた明るく暖かい大会にすっかり楽しくなり、今まで不安定だった心の迷いがいっぺんに消えて、勇気と希望が湧いてきました。そのあと早速ガリ版でもよいかから機関誌をと決心し「燈台が船の安全を守っているように私たちも酒害者のための燈台になろう」と誌名を『燈台』と名付けて発行するなど、積極的に断酒に取り組む姿勢を教えてもらった記念すべき大会として、私の心に今も生き続けています。

あれ以来、呉の方たちとお会いすることがとても楽しみで、記念行事や断酒学校に胸を膨らませて出席するようになりました。会う楽しみと喜びが、今では横の拡がりや深まりを感じうれしく思っています。

広島県断酒連合会では、九割以上の方が呉みどりヶ丘病院を退院され活躍されていると伺っています。呉みどりヶ丘病院がすばらしい病院であるという証しだと思います。皆様は例会や諸行事のお世話で大変だと思いますが、その大変なお世話が反対に多くの方との出会いをつくり、体験談を語り聞く機会に恵まれることになり、安定した断酒が確立されていったものだと思います。申すまでもなく、呉みどり断酒会が安定したすばらしい断酒会であるゆえんもそこにあるのだと思っています。

これからもみんなで心を合わせ、三十五周年に向かってご活躍下さい。

最後になりましたが、貴会の益々のご発展と会員並びにご家族皆様の一層のご健勝を祈念しましてお祝いの言葉といたします。



祝 辞

(社) 高知県断酒新生会会長 小林哲夫

呉みどり断酒会創立三十周年おめでとうございます。

貴会と私はほぼ同時期に歩き始めていますので特別な懐かしさがあります。それに入沢前会長、須田現会長、田中、高路ご兄弟とは年令的にも似通っていましたので、仲間という実感が強いのでしょう。

また春秋二回の松村断酒学校時代より、貴会の会員さん達とは同じ釜の飯を食べ続けていますので、異なった会の会員という境目をあまり感じません。

あっという間の三十年、長い長い三十年、楽しかった日々、苦しかった日々、共通の体験を持っている私にとって、貴会のことからは私自身の将来を示唆してくれると思います。上下関係がまったくなく、和やかにまとまっている呉みどり断酒会は、自助組織としての断酒会のお手本です。須田会長を軸に、今後共断酒会の理想を追い続けると同時に、ますますのご発展をお祈りします。



創立三十周年を祝して

岡山県断酒新生会会長

三宅一民

呉みどり断酒会創立三十周年誠におめでとうございます。今日の日を迎えられた会員御家族の皆様にご心からお慶び申し上げます。

振り返り見れば創立以来三十年の長い間の御苦勞は筆舌に盡せないものがおありだった事でしょう。しかしそのご苦勞が大きかっただけに喜びも又一入と存じます。特に貴会の今日の隆盛の蔭には生みの親でもあられる長尾邦雄、長尾澄雄両院長先生の文字通りの献身とご温情に依るものであることは今更申しあげる迄もございません。思い起こせば三十年前長尾病院で呱呱の声をあげられた二年後の頃私自身生死の境を彷徨していた時運良く断酒会に巡り遭うきっかけとなる入院治療が断酒への大きな転機であり出会いとなつて長年の酒害から立直れ今日の私がございます。私にとって断酒会への入会は第二の人生としての出発点であり断酒することは生きることなので貴会の皆様をはじめ全国の仲間にくれ育まれ乍ら連帯感を強く持ち、励まし支えられて断酒への力を得て私の断酒人生に明るく大きな希望に満ちた道が開け今日に至っております。尚貴会は現在まで歴代の会長さんを中心し、長年のご努力が実り今日では地域断酒会として社会的にも大きく貢献するご活躍に心より深く敬意を表しております。また互いに悩みを打ち明け合せて仲間同志が慰め、励まし合える断酒会であることを願うとお話しになられた長尾院長先生の言葉が今も脳裏に焼き付いて居ります。このような姿が現在の貴会そのままであるかと考えられます。互いに助け合つて生きて行けるこの喜びを多くの仲間と共に分かち合い乍ら歩み続けて頂きたいと心から念じております。

どうか此度の記念大会を契機に皆様がお元気で初心を忘れず須田会長さんを中心に益々のご活躍と御発展を心よりお祈り申し上げて御祝のことばと致します。



呉みどり断酒会 創立三十周年を祝して

広島断酒ふたば会会長

中村正夫

呉みどり断酒会創立三十周年記念大会開催おめでとうございます。およろこびの日を迎えられました須田会長様を始め会員、家族の皆様にご心からおよろこびを申し上げます。

貴会は昭和四十二年二月九日、呉の地に断酒の「かがり火」を燃やし続けて三十年になりました。その間の道程は決して平坦な道だけではなかった。時には山あり谷ありあらゆる苦難を乗り越えて今日をお迎えになりました。会員家族の皆様にご心から敬意を表します。私ごとで恐縮ですが私が本気で断酒しようと腹を決めたのが病院を退院してからです。それ以前に妻にすすめられて断酒会に入会して上面をつくらせて見せかけの断酒であった断酒会とのかかわりはかれこれ三十年近くになるわけです。考えて見れば随分と身体や、金や時間の無駄遣いばかり、自分以外の多くの人に苦しみを及ぼしたことか計り知れない断酒会でもよく云われる「初心」を思い起す意味で昭和四十二年五月に発刊された創刊号以下当時の「ふたば誌」を読み返してみますと「初心」を持ち続けることが如何にむづかしいものだとつくづく考えた次第です。

ということでは確かに言葉の上で「初心を忘れず」ということは容易なことですが、年月が経過しますと知らず知らずの内にその中味が薄らいでくることを感ずるのです。

確かに当時書いたものを見ましても現在の考え方と余り変わらないように思われますし、断酒の原点は同じものだという点では安心するのですが、自分自身の本質は三十年たった現在では余り成長していません。酒は飲みませんが、何にか、少し精神的に打撃を受けるようなことがあります。「カッ」と頭に来たり、逆に意気消沈したりすることがよくありますから一人でいれば危険だなあと思います。酒に飲まれていた頃よくいわれた、意志を強くすれば酒はやめられるのではなく、本気で酒をやめる気になる事だという事実を知ったのも断酒会の仲間とのつながりの中で体得できた生き方の教えのひとつとして、これからの人生を断酒会の輪の中でもっとも鍛え、学びそして楽しみを見つけていきたいと考えています。それこそ一人の酒害者が人間として立ち直って生きていこうと努力することで強められる可能性を互いに持ち寄って断酒会というグループの限らない前進に役立てることではないでしょうか。

貴会の御発展を祈ってやみません。

三十年のあゆみ

年月日	事項	年月日	事項
42・2・9	昭和四十二年一月、児玉正孝(故人) 和歌山断酒道場長、高橋和義氏(故人)、熊野久夫(故人) 前広島断酒ふたば会会長が長尾病院を初訪問、断酒会結成の準備がはじまる。 長尾病院長長尾邦雄先生、呉みどりヶ丘病院長長尾澄雄先生、長尾病院名誉総婦長寺岡光子様等をはじめ全院挙げての御指導と御援助のもとに、入院中の酒害者二十九名で結成初例会を院内で開催。 長尾病院にアルコール中毒症患者の為の専門病棟「酒害センター」(二十七床) 開設される。	43・4・28	大阪市で開催された全断連代表者会議に初めて代表を送る。 高松市で開催された第三回近県断酒交歓会(中四国ブロック大会の前身) に初参加。 第五回全国大会(静岡市) 参加。 長尾病院第一センターで第二回酒なし忘年会を開催しNHKテレビで初放映される。 結成二周年記念大会を第一センターで開催。 和歌山断酒道場開所式に代表者参加。 長尾病院栃原グリーンロッジに於て広島ふたば、呉みどり共催による第一回合同夏期断酒研修会を行う。 第十七回日本精神衛生全国大会が広島市で開催され、日本精神衛生連盟名誉総裁高松宮殿下が長尾病院酒害センターを御視察になり、代表者が断酒会の現況を御奏上親しくお言葉を賜わる。 第六回全国大会(高知市) 参加。 第三回酒なし忘年会を第一センターで催す。 結成三周年記念大会を第一センターで開催し、全断連前大野理事長を初めて呉市に迎える。 栃原グリーンロッジに於て第二回広島県夏期断酒研修会を開催
8・22	長尾病院にアルコール中毒症患者の為の専門病棟「酒害センター」(二十七床) 開設される。	44・2・9	長尾病院第一センターで第二回酒なし忘年会を開催しNHKテレビで初放映される。
10・8	広島断酒ふたば会一周年記念大会が東雲会館で開催され参加、全日本断酒連盟傘下各地断酒会との交流がはじまる。	4・13	結成二周年記念大会を第一センターで開催。
11・2	全断連第四回全国大会が岡山市山陽新聞社大講堂で開催され初参加。	8・9	長尾病院栃原グリーンロッジに於て広島ふたば、呉みどり共催による第一回合同夏期断酒研修会を行う。
12・16	長尾病院第一生活療法センターで第一回酒なし忘年会謝会を催す。	11・6	日本精神衛生連盟名誉総裁高松宮殿下が長尾病院酒害センターを御視察になり、代表者が断酒会の現況を御奏上親しくお言葉を賜わる。
4・7	市内大空山公園で酒なし花見会を催す。	12・21	第三回酒なし忘年会を第一センターで催す。
2・11	長尾病院第一センターで結成一周年記念大会を開催。	7・25	結成三周年記念大会を第一センターで開催し、全断連前大野理事長を初めて呉市に迎える。
43・1・27	大韓民国断酒同盟崔栄煥会長を迎え特別例会開催。	26	栃原グリーンロッジに於て第二回広島県夏期断酒研修会を開催

年月日	事項	年月日	事項
45・8・16	呉市西保健所に於て酒害相談所を開設（毎月第三日曜日）	48・11・25	第十回全国大会（大阪市）参加。
9・15	第七回全国大会（北九州小倉区）参加。	49・2・3	第七回酒なし忘年会を第一センターで催す。
10・8	長尾病院酒害センターを發展的に解消し、アルコール中毒専門の呉みどりヶ丘病院（院長長尾澄雄先生、百二十床）が開院される。	12・9	呉市総合福祉会館ホールで七周年記念大会を開催。
12・13	第四回酒なし忘年会を第一センターで催す。	4・7	栃原グリーンランドで院内会員とのソフトボール交歓会を催す。
4・11	結成四周年記念大会を第一センターで催す。	7・27	栃原グリーンロッジに於て第四回広島県夏期断酒研修会を担当開催。
4・18	呉信用金庫本店ホールで第六回中四国ブロック大会を開催する。	9・16	第十一回全国大会（横浜市）参加。
6・27	広島県断酒会連合会が発会され広島市社会福祉センターホールの発会式に参加。	12・11	第八回酒なし忘年会を呉市総合福祉会館で催す。
7・24	栃原グリーンロッジに於て第一回県連主催に依る広島県夏期断酒研修会を担当開催。	9・28	広教育センターで八周年記念特別例会を開催。
11・22	第八回全国大会（東京都）参加。	8・10	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を催す。
12・18	第五回酒なし忘年会を第一センターで催す。	8・25	市内小仁方海岸で海水浴交歓会を行う。
7・22	呉市西保健所講堂で結成五周年記念大会を開催。	10・5	第十二回全国大会（札幌市）参加。
7・23	栃原グリーンロッジに於て第二回広島県夏期断酒研修会を担当開催。	11・9	呉みどりヶ丘病院開設五周年記念会が第一センターで催され参加。
11・4	第九回全国大会（広島市）参加。	12・10	第四回広島県断酒大会、第五回県連記念大会を市内原小学校講堂で開催。
12・16	第六回酒なし忘年会を第一センターで催す。	8・11	第九回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
2・11	呉市総合福祉会館ホールで六周年記念大会を開催。	4・11	九周年記念例会を第一センターで開催。
4・8	栃原グリーンランドで院内会員とのソフトボール交歓会を催す。	8・29	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を催す。
8・5	市内小仁方海岸にて海水浴交歓会を催す。	9・26	呉みどりヶ丘病院リハビリセンター増築落成記念特別例会に参加、以後当センターで土曜例会を行う。
		12・15	第十三回全国大会（高松市）参加。
		2・13	第十回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
			呉市民会館で創立十周年記念大会を開催。

年月日	事項	年月日	事項
52・5・8	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。	55・10・19	呉みどりヶ丘病院創立十周年記念大会が催され参加。
7・31	長浜海水浴場で海水浴を行う。	11・2	第十七回全国大会（松江市）参加。
9・11	呉市民会館で第七回広島県断酒大会を開催。	12・17	第十四回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
11・20	第十四回全国大会（福岡市）参加。	56・2・15	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十四周年記念会を開催。
12・14	第十一回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	4・26	栃原グリーンランドに於てソフトボール交歓会を行う。
53・2・5	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターで創立十一周年記念会を開催。	7・26	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。
4・9	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。	8・29	第十八回全国大会（名古屋市）参加。
7・30	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。	12・16	第十五回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
8・23	栃原グリーンロッジで林間バーベキュー例会を行う。	57・4・11	呉市民会館に於て創立十五周年を記念して第十七回中国・四国断酒ブロック大会を開催。
11・11	第十五回全国大会（高知市）参加。	5・9	栃原グリーンランドに於てソフトボール交歓会を行う。
12・13	第十二回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	7・25	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。
54・2・4	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターで創立十二周年記念会を開催。	8・22	栃原グリーンロッジに於て林間バーベキュー例会を行う。
4・22	狩留賀海水浴場に於て海水浴を行う。	9・10	土師ダム勤労者保養センターに於て第十二回広島県断酒夏季研修会を担当開催。
7・22	呉市民会館で第九回広島県断酒大会を開催。	10・12	第十九回全国大会（和歌山）参加。
9・9	第十六回全国大会（静岡市）参加。	12・15	第十六回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
11・11	第十三回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	58・2・6	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十六周年記念会を開催。
12・12	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターで創立十三周年記念会を開催。	5・8	栃原グリーンランドに於てソフトボール交歓会を行う。
55・2・10	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。	7・24	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。
4・13	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。	10・23	第二十回全国大会（福島市）参加。
7・27	土師ダム勤労者保養センターに於て第十回広島県断酒夏季研修会を担当開催。	11・24	第十二回広島県精神衛生大会で呉みどり断酒会が功勞表彰を受賞する。
9・15			

年月日	事項	年月日	事項
58・12・14	第十七回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	61・10・5	第二十三回全国大会（札幌市）参加。
59・2・12	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十七周年記念会を開催。	61・12・17	第二十回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	62・2・8	呉市民会館で創立二十周年記念大会を催す。
7・22	恋ヶ浜海水浴場にて海水浴を行う。	5・5	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
9・14	土師ダム勤労者保養センターに於て第十四回広島県断連夏季研修会を担当開催。	7・26	狩留賀海水浴場にて海水浴を行う。
10・16	第二十一回全国大会（岡山市）参加。	10・18	呉みどりヶ丘病院創立十七周年記念会に参加。
10・21	第十八回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	10・25	第二十四回全国大会（伊勢市）参加。
12・19	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十八周年記念会を開催。	12・16	第二十一回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
5・12	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	5・3	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十一年記念会を開催。
7・28	狩留賀海水浴場にて海水浴を行う。	7・9	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
10・7	今月より「新会員の集い」を行う。	9・23	三瓶保養センター（山陰）に一泊旅行を行う。
10・10	第二十二回全国大会（長崎市）参加。	9・25	湯来町「広島YMCAみのち学荘」に於て第十八回広島県断連夏季研修会を担当開催。
10・13	呉みどりヶ丘病院創立十五周年（新病棟落成）記念大会が催され参加。	10・15	島県断連夏季研修会を担当開催。
10・20	第十九回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	10・25	第二十五回全国大会（広島市）参加。
12・11	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十九周年記念会を開催。	12・14	第二十二回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
5・11	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	平成元年	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十二年記念会を開催。
6・29	呉みどり断酒会より芸南断酒会が分岐、発会する。	2・12	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
7・27	栃原グリーンロッジにて夏季レクリエーションを行う。	4・29	今月より五ブロックに分けブロック例会を行う。
9・13	湯来町「広島YMCAみのち学荘」に於て第十六回広島県断連夏季研修会を担当開催。	5・2	栃原グリーンロッジにて夏季レクリエーションを行う。
15		10・22	第二十六回全国大会（大阪市）参加。
		12・13	第二十三回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
		11	呉市広民会館に於て創立二十三周年記念会を開催。

年月日	事項	年月日	事項
2・4・30	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	5・4・11	第二十八回中国断酒ブロック大会（松江市）参加。
7・7・22	栃原グリーンロッジにて夏季レクリエーションを行う。	4・4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
9・9・22	千代田パークホテルに於て第二十回広島県断酒夏季研修会を担当開催。	5・5・30	竹原市民会館に於て第二十三回広島県断酒大会に参加。
10・10・21	第二十七回全国大会（京都市）参加。	7・7・25	栃原グリーンランドにて夏季レクリエーションを行う。
12・12・12	第二十四回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	9・9・17	江田島青年の家に於て第二十三回広島県断酒研修会を開催担当。
3・2・10	呉市広公民館に於て創立二十四周年を記念して第二十 一回広島県断酒大会を開催。	12・12・5	第三十回全国大会（大分市）参加。
4・4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	12・12・15	第二十七回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
8・8・11	大奈佐美島にて海水浴を行う。	6・2・13	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 七周年記念会を開催。
10・10・6	第二十八回全国大会（新潟市）参加。	3・3・20	津山総合体育館に於て中国断酒ブロック大会に参加。
12・12・18	第二十五回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	4・4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
4・1・7	今月よりブロックを七つに分け例会を行う。	5・5・29	東広島市中央公民館に於て第二十四回広島県断酒大会 に参加。
2・2・9	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 五周年記念会を開催。	7・7・24	グリーンピア安浦にて夏季レクリエーションを行う。
4・4・12	呉市文化ホールに於て創立二十五周年を記念して第二 十七回中国断酒ブロック大会を開催。	9・9・23	江田島青年の家に於て第二十四回広島県断酒研修会に 参加。
4・4・29	（関連行事アメリシストの集い）11・4・11	10・10・10	第三十一回全国大会（米子市）参加。
5・5・31	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	7・2・12	第二十八回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
9・9・13	広島県断酒大会（庄原市）参加。	12・12・14	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 八周年記念会を開催。
11・11・15	広島県断酒連研修会（千代田町）参加。	4・4・29	広虹村グランドにてソフトボール交歓会を行う。
12・12・13	第二十九回全国大会（奈良市）参加。	5・5・28	安佐南区民文化センターに於て第二十五回広島県断酒 大会に参加。
5・2・14	第二十六回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。 呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 六周年記念会を開催。	7・2	第三十回中国断酒ブロック大会（米子市）参加。

年月日	事項	年月日	事項
7・9・22 } 24 10・15 11・12 12・13 8・1・21 2・4 4・7 4・29 5・26 9・21 } 23 10・13 10・27 12・11 9・3・16	<p>江田島青年の家に於て第二十五回広島県断酒研修会を開催担当。</p> <p>呉みどりヶ丘病院創立二十五周年記念会参加。</p> <p>アクア向原にて秋季レクリエーションを行う。</p> <p>第二十九回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。</p> <p>第三十二回全国大会（神戸市）参加。</p> <p>呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十九周年記念会を開催。</p> <p>第三十一回中国断酒ブロック大会（岡山市）参加。</p> <p>広虹村グラウンドにてソフトボール交歓会を行う。</p> <p>福山市県民文化センターに於て広島県断酒大会参加。</p> <p>江田島青年の家に於て第二十六回広島県断酒研修会に参加。</p> <p>第三十三回全国大会（徳島市）参加。</p> <p>広島断酒ふたば会創立三十周年記念大会参加。</p> <p>第三十回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。</p> <p>呉市文化ホールに於て呉みどり断酒会創立三十周年記念大会を開催。</p>		

思い出のアルバム



創立1周年記念大会



高松宮殿下酒害センター御視察



ソフトボール交歓会



第一回夏期合同断酒研修会
(現在の広島県断連夏季研修会)



第6回酒なし忘年会



創立6周年記念大会

思い出のアルバム



創立9周年記念例会

断酒会7周年記念



創立7周年記念大会



創立7周年記念大会



創立10周年記念大会



創立10周年記念大会

思い出のアルバム



第12回酒なし忘年会



創立12周年記念会



バーベキュー例会



創立14周年記念会



海水浴

思い出のアルバム



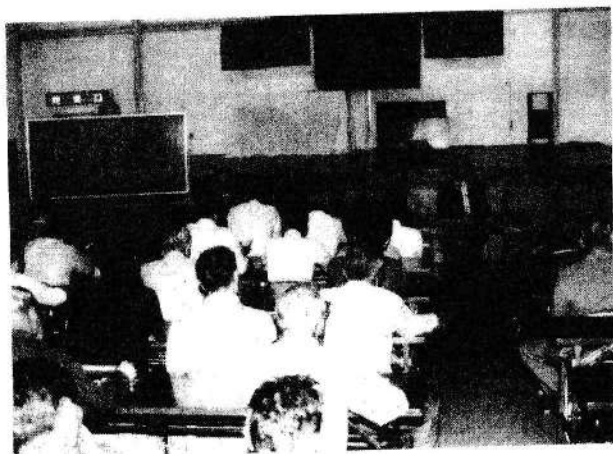
第17回中国・四国断酒ブロック大会
(創立15周年)



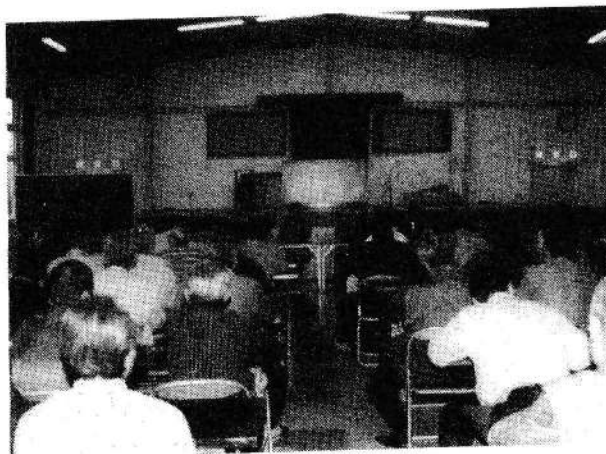
創立15周年記念会



中国新聞 (呉版)



土曜例会1000回記念



例会

思い出のアルバム



記念講演 長尾先生



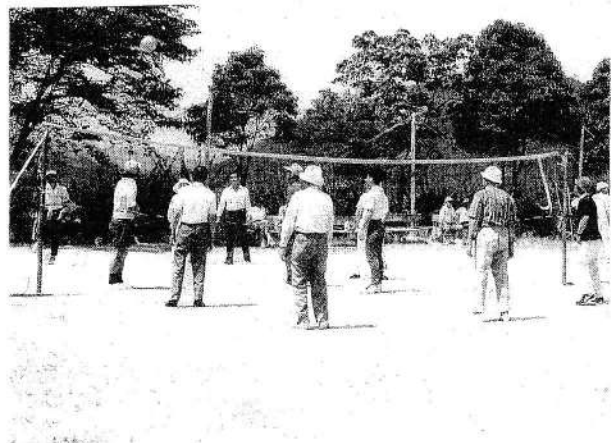
特別講演 大原先生



呉市・市民会館



酒なし忘年感謝会

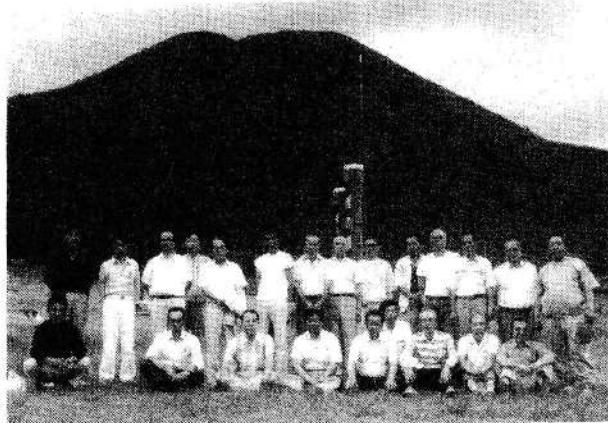


ビーチバレー大会

思い出のアルバム



三瓶・保養センター



三瓶高原



第27回大会・アピール

思い出のアルバム



全国(新潟)大会参加



水曜例会



第1回 中国ブロック・セミナー

思い出のアルバム



県連研修会参加



全国(神戸)大会

思い出のアルバム



広島県断酒大会



第30回 忘年感謝会



第30回 忘年感謝会

歴代会長

寛中 郁雄 (昭和四十二年二月～昭和四十六年十一月)

清水 信喜 (昭和四十六年十二月～昭和五十年十二月)

寛中 郁雄 (昭和五十一年一月～昭和六十年三月)

入澤 卓 (昭和六十年四月～平成七年三月)

須田 一郎 (平成七年四月～)

県精神保健協会会長表彰者

呉みどり断酒会 (団体)

寛中 郁雄 (個人)

入澤 卓 (個人)

須田 一郎 (個人)

高路 忠文 (個人)

田中 正直 (個人)

高路 テル子 (個人)

